



吉川市立吉川中学校
2020年4月開校

春夏秋冬

「考える 蓄える 伝える生徒」

令和7年度 7月号



生徒数	7月1日現在
1年生	281名
2年生	255名
3年生	267名
合計	803名

〒342-0038
住所 吉川市美南 5-17-1
電話 048-984-7565

成長を育んだ修学旅行

校長 伴野 忠

6月23日から25日までの3日間、3年生は修学旅行を経験しました。例年は奈良・京都を訪れ学ぶ行程なのですが、今年に限っては万博が大阪で開催されていたため、大阪・関西万博と京都を訪れるという、もちろん過去にも数年先にもない貴重な経験ができる修学旅行となりました。

大阪・関西万博のテーマは『いのち輝く 未来社会のデザイン』。これからの社会を創り上げ、生き抜いていく生徒たちにとっては格好の学習の場だったと思います。全員で見学した「大阪ヘルスケアパビリオン」ではiPS細胞の技術を応用した再生医療がテーマで、実際に動いている「心筋シート」を目にした生徒たちは何を感じたのでしょうか。

未来を描く万博とは対照的に、古都京都ではシルバーガイドさんの案内のもと、日本の歴史や文化に触れました。最も訪れる班が多かったのは『清水寺』です。多くの生徒が写真でしか見たことのない「清水の舞台」の迫力を生で体験することができたことに、とても感動したことでしょう。

シルバーガイドさんとの交流も大変良かったです。顔合わせではいつもどおりきちんと挨拶ができ、明るい生徒が多いのですぐに打ち解け合っていました。宿舎に戻ってきたときに、ある生徒が「めっちゃ、楽しかった、ガイドさん行かないで」と別れを惜しんでいる光景がとても印象的でした。

ただ、いいことばかりではありませんでした。初日には時間が守れなかったなど指導される場面がいくつかありました。しかしながら、すぐに自分たちの中で素直に消化し、改善すべき点は改善し、2日目以降は個々の自覚や責任感が増し、行事を通じての成長を感じたところです。まさに「打てば響く」生徒たちといったところでしょうか。

誰にとっても中学校の修学旅行は一生で一回しかありません。この体験が生徒たちにとって人生の宝物となる3日間であったことを強く望みます。そして、たった3日間ではありますが、生徒たちにとって大きな成長を育んだ修学旅行となったことを大変うれしく思います。

吉中生の活躍

修学旅行も含め、この他の記事は毎日更新の吉川中学校HPをご覧ください。

★通信陸上競技大会【県大会出場】

★学校総合体育大会【代表決定戦／県大会出場のみ掲載】

★人権作文「はばたき」感謝状

【7月の主な予定】

1日(火) 教育相談(9組)(7/11金まで)	14日(月) 専門委員会
2日(水) 生徒総会	15日(火) 木曜授業
3日(木) 授業参観①〔5、6校時〕	16日(水) 給食終了
4日(金) 授業参観②〔5、6校時〕	17日(木) 3時間授業 大掃除
9日(水) 1DAY職業体験(2年)	18日(金) 1学期終業式 ふれあいデー
市長とランチミーティング(3年)	22日(火)～8月上旬 三者面談



【8月の主な予定】

12日(火)～15日(金) 学校閉庁日

緊急時の連絡先：吉川市教育委員会 学校教育課
電話：048-984-3564

29日(金) 2学期始業式

【9月の主な予定】

2日(火) 給食開始

東部地区学力テスト(3年)

3日(水) 避難訓練

4日(木) 専門委員会